

長野県地球温暖化対策条例が改正され 2023年4月から建物に係る制度が変わります

条例改正 2つのポイント

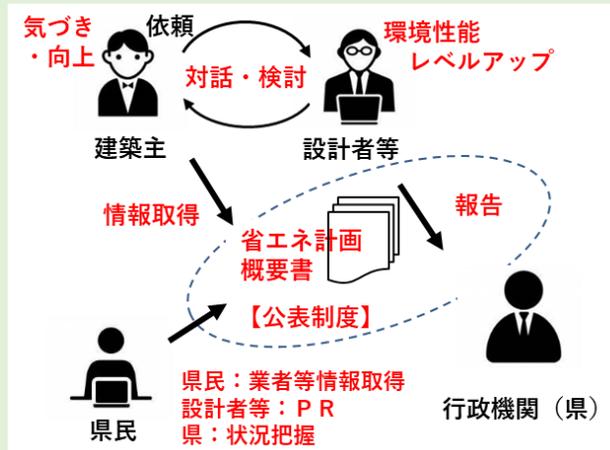
1
300㎡以上の建築物を新築する場合、届出が義務付けられます

2
300㎡未満の住宅等を新築する場合、省エネ計画概要書による報告が義務付けられます

検討範囲イメージ



省エネ計画概要書報告・公表制度



届出・報告対象建築物の範囲

| 床面積の合計 | 環境エネルギー性能検討 | | | 再生可能エネルギー設備の導入検討 | | | 有効利用可能工への導入検討 |
|----------------------|-------------|-----------|---------------|------------------|-----------|---------------|---------------|
| | 性能検討義務 | 性能表示の努力義務 | 届出・報告義務 | 再エネ設備導入検討義務 | 設備表示の努力義務 | 届出・報告義務 | 検討義務 (届出義務) |
| 10,000㎡以上 | ○ | ○ | ○ (届出) | ○ | ○ | ○ (届出) | ○ (届出) |
| 2,000㎡～10,000㎡未満 | ○ | ○ | ○ (届出) | ○ | ○ | ○ (届出) | - |
| 300㎡～2,000㎡未満 | ○ | ○ | ○ (届出) | ○ | ○ | ○ (届出) | - |
| 10㎡～300㎡未満 | ○ | - | ○ (報告) | ○ | - | ○ (報告) | - |
| 10㎡以下 文化財など | - | - | - | - | - | - | - |

提出先

「○」該当 「-」非該当

建設地を所管する行政庁（建築物省エネ法の所管行政庁）に提出が必要です。

建設地に応じて下記の行政庁に提出ください

- 1 長野市、松本市、上田市、※1岡谷市、※1飯田市、※1諏訪市、※1塩尻市
- 2 1以外の地域にあっては、地域を所管する建設事務所（整備・）建築課

※1：限定特定行政庁のため、建築基準法第6条第1項第4号建築物に限る。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ



詳しい情報は
こちら